

～みなさんの人生が“Happy”になるように～

ボランティア情報

令和元年
6月号



発行 軽井沢町ボランティアセンター

〒389-0111 軽井沢町大字長倉 4844-1 木もれ陽の里

電話 45-8113 FAX 46-2116

Email : winwing-vc@karuizawashakyo.com

H P : www.ktvc.jp

軽井沢町ボランティアセンター今後の予定

◆6月

20日(木)「初めてのボランティア説明会」第1回 10:00～11:00 場所:ボランティアセンター 無料
「月例情報市庭」第20回 14:00～15:00 場所:軽井沢発地市庭イベントスペース

◆7月

18日(木)「初めてのボランティア説明会」第2回 10:00～11:00 場所:ボランティアセンター 無料
「月例情報市庭」第21回 14:00～15:00 場所:軽井沢発地市庭イベントスペース
20日(木)(セミナー)学びと防災の楽交「和部流いきぬき術大公開!軽井沢でサバイバル体験」
費用1名500円 場所:karuziawa Camp gold(発地地区)講師:和部洋史さん
25日～ サマーチャレンジボランティア 福祉施設でのボランティア体験活動
活動前オリエンテーションも同日25日開催 場所:ボランティアセンター



学びの楽交
申込フォーム

◆8月

15日(木)「初めてのボランティア説明会」第3回 10:00～11:00 場所:ボランティアセンター 無料
「月例情報市庭」第22回 14:00～15:00 場所:軽井沢発地市庭イベントスペース
28日(水)(セミナー)学びと防災の楽交「軽井沢で大災害発生!その時あなたは?避難についての学び」
長野県社会福祉協議会 まちづくりボランティアセンター 福澤信輔さん

～お出かけください!月例情報市庭～

場所:軽井沢発地市庭 イベントスペース

時間:午後2時～午後3時

日程:毎月第3木曜日 定期開催

内容:参加者自身がPRしたい情報やネタのチラシなどをお持ちください。もちろん無くても参加大歓迎。



(ホームページはこちら)

持ち寄った情報はその場限り。

金銭の授受が無ければ営業宣伝も可

投票依頼等の選挙活動は×

まずは、ご自分のやりたいことをテーマに

PR。「何かできませんか?」も大歓迎です! - 1 -



【募集】子ども食堂ボランティア

内容：調理・配膳活動

場所：中央公民館 2階 料理教室
子どもが好きな方集まれー！

【注目】軽井沢町ヤマタバコ保全イベント

(講演・見学)

日時：6月23日(日) 13:00~16:30

場所：発地市庭イベントスペース

問合せ：090-4025-6729

(軽井沢サクラソウ会議事務局)

【募集】趣味特技ボランティア

ご自分の趣味や生きがいを通じたボランティア活動
をしてみませんか？詳しくはボランティアセンター
まで。(例：ギター／けん玉／スポーツ等)

【募集】地域活動支援センター作業ボランティア

障がいを持つ皆さんと果物等の加工作業を一緒にし
ませんか？作業は主に午前中に行います。短時間
でも募集していますので、気軽にご参加ください。

【寄付】使用済みのタオル等をご寄付ください！

浅間学園では、使用済みのタオル(バスタオル可)
やTシャツ等を集めて、利用者さんと廃オイル清掃
用の清掃グッズを作成しています。ボランティアセン
ターに専用のBOXを設置します。ご協力お願いします。
自宅にも寄付品が溜まれば学園職員さんが取りに行
きますので(45-5379)までご連絡をお願いします。

☆土砂災害警戒区域

土砂災害の恐れがある区域をイエローゾーンとい
う。

★土砂災害警戒区域のうち建築物に損壊が生じ、住
民に著しい危害が生じる恐れのある区域をレッドゾ
ーンという。

【告知】

第34回佐久地区ボランティア・地域活動フォーラム

佐久地域で活動するボランティア活動者や、これから活
動してみたいと考えている方などを対象としたイベント
です。佐久地域には実に多様な活動スタイルを持つグル
ープや個人がいますので、ぜひ参加して交流を深めては
いかでしょうか？参加費は無料です！

期日：11月2日(土) 時間は未定

場所：小諸市「こもろ交流センター」

内容：検討中(講演会・分科会・高校生ブース等)

その他：詳細判明次第広報します

【お知らせ】

誰でも安心して活動するために...

《ボランティア活動保険に加入しましょう！》

2019年4月1日~2020年3月31日

*掛金 Aタイプ 350円

*手続き方法

・ボランティア団体

⇒『ボランティア活動保険加入申込書』

『保険加入者名簿』(団体独自のもので可)

以上2点の書類に掛金を添えてボランティアセンター
までお持ち下さい(ボランティア団体の場合は加入数
15名分までを社協で負担します)。

・個人ボランティア

⇒ボランティア登録票を提出で、加入となります。

手続き及び掛金負担は社協で行います。

登録してからの活動開始となります。

(活動者の保険は社協で加入します)

～学びと防災の楽交～

防災まち歩き in 新軽井沢「災害ハザードマップ読取りとイエロー&レッドゾーンまでウォーキング」

ボランティアセンターの事業には「災害」に関連する取り組みもあります。「防災」の取り組みには、専門家
行政職員・地域住民等様々な立場や役割を持った人たちが参画することが求められているそうです(講師談)。

専門家は私たちの防災活動に関する悩みを1/3に減らしてくれる役割、行政職員には多様な制度、仕組みに精
通しており、欠かすことのできない存在。地域住民は、自分たちの住む地域のことを誰よりもよく知っている当事
者でもあり、この3者が連携して「防災まちづくり」を進めていくことを学びました。

セミナー当日は快晴。前半は災害ハザードマップの読み解き方を講師より学び、実際に災害図上訓練(DIGと言
います)を先に行い、新軽井沢地区のイエローゾーンとレッドゾーンの確認と、その周囲の様子をマジックで色分け
します。その後、参加者全員で実際に色分けしたゾーンに向けて歩みを進めたのでした。



DIG体験！意外と知らない
ハザードマップの読み方



色分けしてみるとわかるわが地
域の災害リスク



歩いて見えた土石流の沢筋

は次
8回
月発
予行
定